

2026 年 2 月 9 日

株式会社ユアーズ

ユアーズとエフピコが協働で 「ストア to ストア」の水平リサイクルを強化！

～府中町などで実施した出前授業を強化し、リサイクル促進と店頭回収の拡大を図る～

株式会社ユアーズ(本社:広島県広島市、代表取締役社長:根石 紀雄、以下「ユアーズ」)と株式会社エフピコ(本社:広島県福山市、代表取締役会長:佐藤 守正、以下「エフピコ」)は、持続可能な社会の実現を目指し、ユアーズの合計26店舗において、お店を発着点とした「ストアtoストア」の水平リサイクル^{※1}を強化することをお知らせいたします。



本取り組みについて

エフピコとユアーズは、「お店がその地域のエコリーダー」となることを目指しています。この協働を通じて、地域社会と共に環境への負荷を減らし、持続可能な社会の実現に貢献いたします。

1. 「ストアtoストア」水平リサイクルの推進

ユアーズでは、地域の皆さまのご協力のもと、店舗に設置された回収ボックスで使用済み食品トレーを回収しています。それらはすべて、エフピコで大切な資源として活用され、「エコトレー」に生まれ変わります。生まれ変わったエコ製品^{※2}をユアーズの売り場で使用することにより、お店を発着点とした「ストアtoストア」の水平リサイクルが実現いたします。

2.地域での出前授業の実施

地域社会と共に環境意識を育むため、エフピコとユアーズは、地域小学校での出前授業を企画・実施しています。リサイクルの重要性や食品ロスの削減など、環境に配慮した行動を小学生に楽しみながら学んでいただける機会を提供し、リサイクルの促進と店頭回収量の拡大を目指してまいります。



環境出前授業の様子:府中中央小学校

3.エコストア協働宣言ポスターの掲示

より多くのお客様にこの取り組みを知っていただき、水平リサイクルにご参加いただくために、「エコストア協働宣言ポスター」を店舗に掲示します。



エコストア協働宣言ポスター

※1 リサイクルの前後で用途を変えずに資源を循環させるリサイクル方法

※2 回収された資源を原料とする「エコトレ」、「エコAPET」、「エコOPET」

【ご参考】

<株式会社ユアーズ>

イズミグループの一員として「ユアーズ」「アバンセ」ブランドのスーパーマーケットを広島・岡山に26店舗展開しています。「食」を通して地域社会に貢献すると共に従業員が安心安全に働けるお店作りに努めています。

所在地:〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里3丁目3番1号

代表者:代表取締役社長 根石 紀雄

設 立:1979年5月

H P:<https://www.yours.co.jp/>

<株式会社エフピコ>

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環、及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地:〒721-8607 広島県福山市曙町1丁目13番15号

〒163-6036 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー36階

代表者:代表取締役会長 佐藤 守正／代表取締役社長 安田 和之

設 立:1962年7月

H P:<https://www.fpc.co.jp/>

【リサイクル特設ページ】 [エフピコ みんなでリサイクル](#)

以 上